

システムエンジニアの視点で、最適な画像検査システムを実現

ANYディープラーニングパッケージ

KEYENCE / COGNEX / HALCON / Preferred Networks など主要メーカーに対応

学習を重ねることで進化し、自ら判断を下しながら高精度な画像検査を実現するANYのディープラーニングパッケージ。厳選したシステム構成と、お客様自身でのティーチングを可能としたわかりやすいインターフェースにより、多種多様な画像検査のご要望にお応えします。

【主な特徴】

- より人間の目に近い画像検査を実現 (官能検査)
- これまで自動化が難しかった検査の省人力化を推進
- お客様自身で設定可能な、直観的な操作性
- ご要望や検査環境に応じた、最適なデバイスを厳選



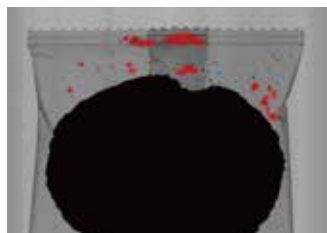
ファクトリーオートメーションに最適化したAIを搭載。
判断が必要な外観検査・分類、難易度の高い文字読取りなどに対応しています。



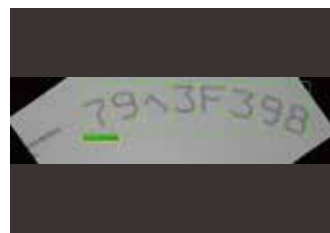
液体に含まれる気泡と異物を判別



割れと正常な溶接痕を見分けて異状検出



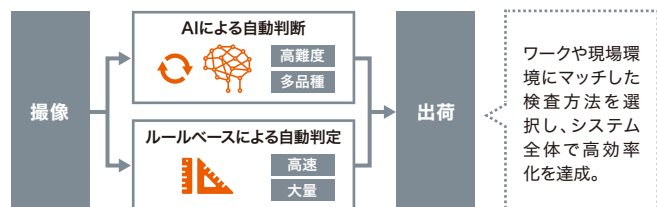
お菓子が割れた破片を検出



Rのあるロール紙に印刷された文字の読取り

究極の画像検査を追求、ハイブリッド・コンセプト

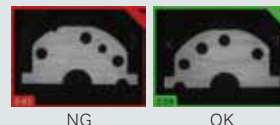
ANYのディープラーニングパッケージの特徴は、デバイスメーカーや既存システムの枠にとらわれない「最適化」の思想です。同様に、何でもディープラーニングに任せるのではなく、従来のルールベースの優れた点も採り入れることで、真に最適化された画像検査システムを追求します。



ディープラーニング活用事例

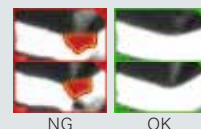
事例1 表面状態の悪い金属部品の検査

ディープラーニングにより汚れと欠陥の違いを学習し、傷や打痕、巣を判別。ワークの洗浄前でも画像検査による欠陥検出が可能となった。



事例2 毎回形状が異なる溶接形状の検査の検査

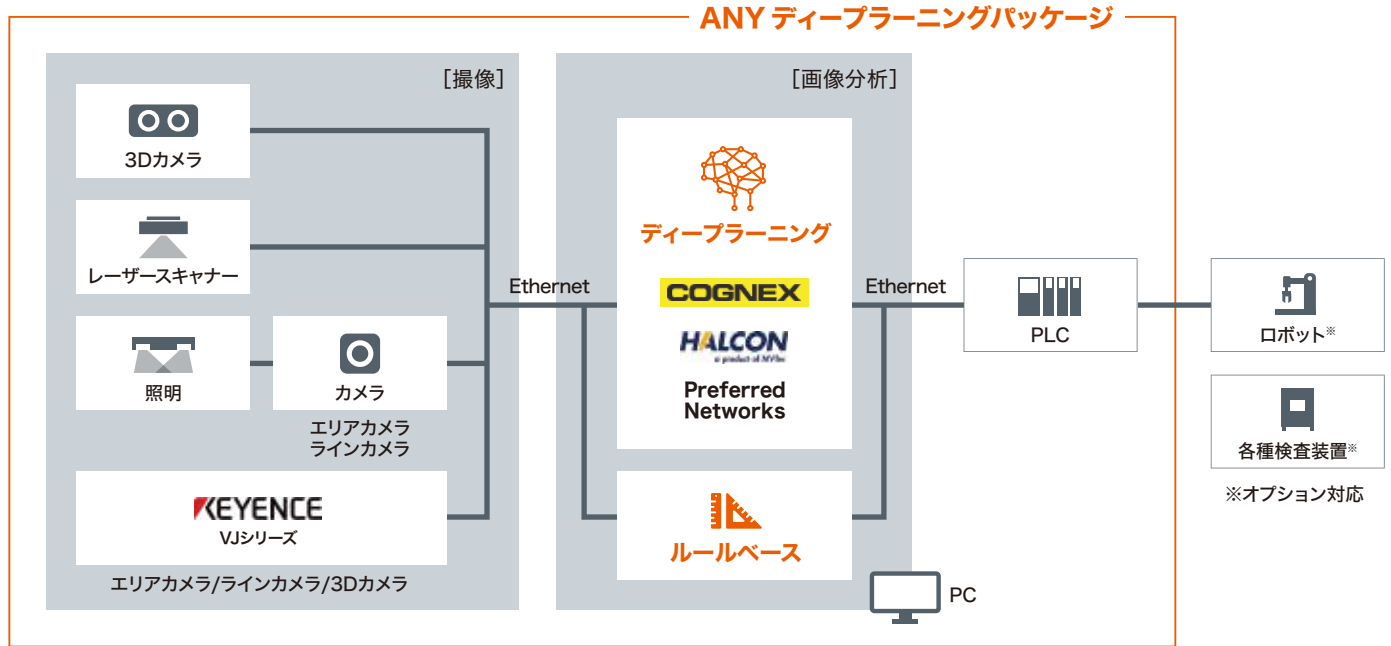
溶接痕は形状が不定形で、これまでは欠陥検出のための基準作成が困難だったが、ディープラーニングにより欠陥形状の学習を繰り返すことで高い検出精度を実現。



ディープラーニングを活用した先進の画像検査を、
厳選したカメラや照明、制御ソフトのワンパッケージで実現します。

機器構成

独立系Slerの強みを生かし、多種多様なデバイス・ソフトウェアから最適提案。



製造業の現場に最適化した操作性で 高精度と省人化の要求に応え続けます

ANYのディープラーニングパッケージは、完全なスタンドアロンシステムです。わかりやすいインターフェースを通じて、お客様自身により学習&評価を行い、モデルを作成いただくことができます。作成したモデルは設定ファイルとして出力できるので、複数の製品を検査する際も、ファイルをコピーするだけで設定完了。多品種少量生産の現場でも、AIを活用した画像検査のメリットを引き出すことができます。



主な機能

- 欠陥検出: 1.良品のみ教示 2.良品と不良品(欠陥箇所)を教示
- 品種分類
- 位置決め
- OCR(文字読取り)

基本仕様 (ご要望に応じてさまざまなカスタマイズが可能です)

カメラ	最大4台まで接続可能(GigEカメラ等)
照明	各カメラにつき1台 合計4台対応
入出力	PLCにSLMPにて接続(通信のためのラダーは不要)
その他	既存の画像処理と組み合わせで検査できます。カメラ・照明・PLCともにEthernetケーブル1本で簡単接続可能です。

株式会社ANY エニー <https://www.any-si.co.jp>

[本社] 〒422-8047 静岡県静岡市駿河区中村町373-3 [事務所] 静岡・東京・名古屋

お電話でのお問合せ **054-201-9030**

E-mail info@any-si.co.jp